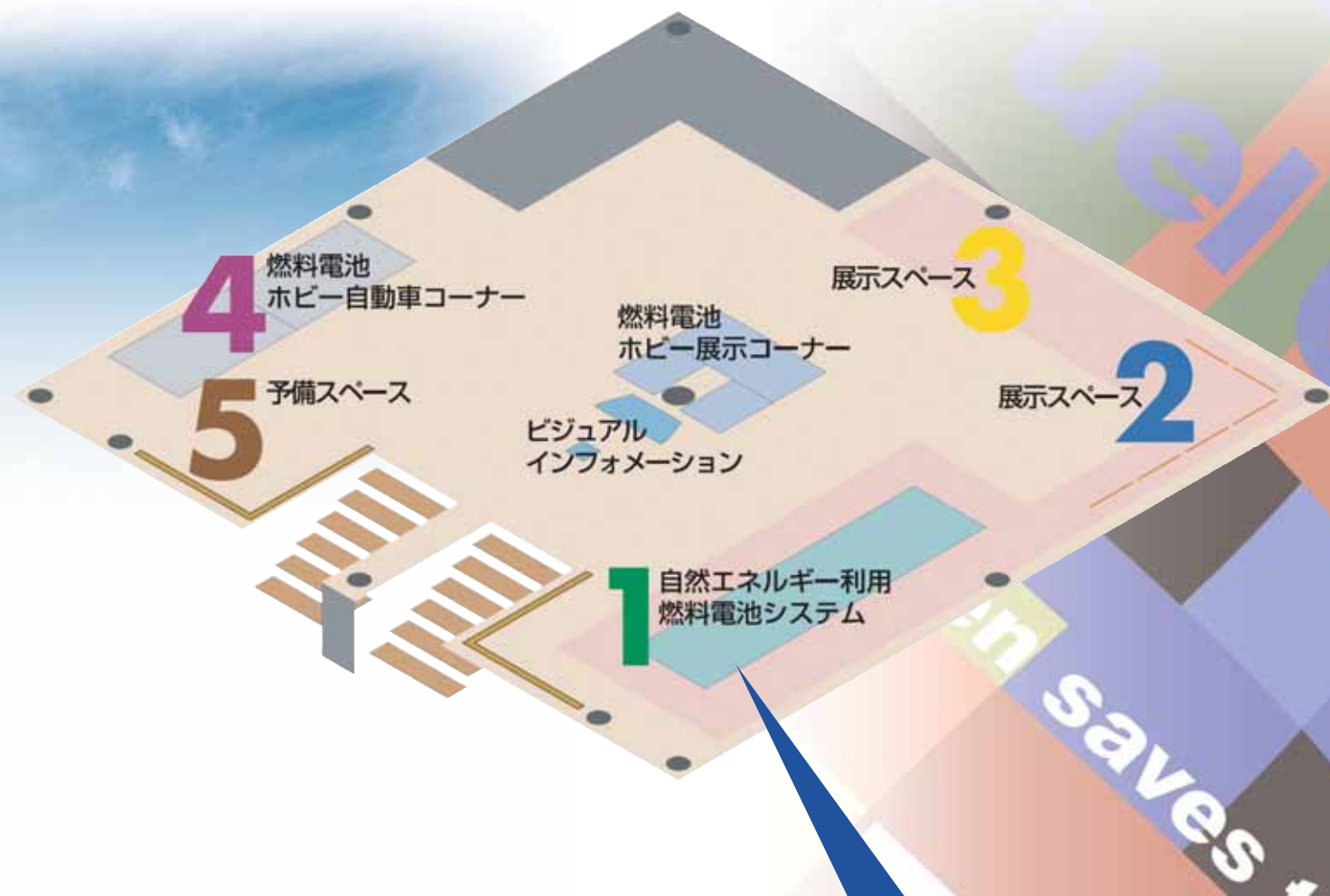


稚内新エネルギー研究会では、平成17年度の環境省「環境と経済の好循環のまちモデル事業」(環境省交付金事業)の補助を受けて稚内公園ゲストハウス『氷雪』に愛・地球博でも話題になった「燃料電池」を設置しました。未来のクリーンエネルギーとして期待されている水素をエネルギー源とする燃料電池ですが、現在、水素は石油や天然ガスなどの化石燃料からつくられています。私たちのシステムは稚内公園の風車により発生したクリーンな電気で水を電気分解して水素を作る日本でも珍しい先進的なシステムです。稚内を見下ろす山の上でエネルギーのこと、環境のことを考えてみませんか。



# 燃料電池



# クリーン電力

# 電力供給

# 自然エネルギー



## 自然エネルギー利用 燃料電池システム

- 水素製造装置
  - 水素発生量 …………… 3,500 l/h
  - 水素圧力 …………… 0.4MPa
  - 最大水素貯蔵量 …… 47.5Nm<sup>3</sup>
- 燃料電池
  - Earth Saver 4800
  - 固体高分子型
  - 燃料電池出力 …… 7,040W

学校・グループ単位での見学を受けています。

## まちづくり協議会・地球温暖化対策地域協議会 稚内新エネルギー研究会

北海道稚内市はまなす3丁目2-15 電話・FAX 0162(33)4055  
Email:shineneken@haseken.net  
http://www.rera-vie.jp

Hydrogen saves the earth